**（様式1）**

次世代AI人材育成事業（BOOST）第２期生・申請書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| フリガナ |  | 写真貼付欄 |
| 氏名 |  |
| 学籍番号 |  |
| 所　属 | 研究科 |  |
| 専攻 |  |
| 学年 |  |
| 指導教員氏名 |  |
| 博士論文の研究題目 |  |
| 研究キーワード（5個程度） | ・・・・・ |

その他の支援事業の申請・採択状況（該当するものに☑を付け、該当年度を記入）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ﾁｪｯｸ | 事業名 | 採択年度 |
|[ ]  リーディング大学院『システム発想型学際科学リーダー養成学位プログラム』に採択されている | 年度 |
|[ ]  既に「次世代研究者挑戦的研究プログラム『リゾーム型研究人材育成プログラム』（SPRING）」に採択されている | 年度 |
|[ ]  今回、「次世代研究者挑戦的研究プログラム『リゾーム型研究人材育成プログラム』（SPRING）」に同時申請する |  |

主要な論文等（上位5編まで）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 分類 | 論文名（書名、件名等） | 発表機関（学会名、出版社等） | 発表年月 | 著者名 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

※ 分類には、「査読論文」、「論文」、「学会報告、「学会ポスター発表」などと記載すること。

※ 学会発表等の受賞した論文の場合は「受賞名」を「発表年月」の欄の後に追記すること。

※ ５編の記載内容が長くなる場合は次ページに渡って記載することになっても問題ありません。

次ページ以降に、下記の要項に従って記載してください。

1. 申請書はフォーマットを使用してください。改編しないでください。
2. 専門外の人に向けてわかりやすく説明してください。

3．説明には補足的に図・表・グラフなどを使用してください。本文内に業績などを記載する場合は、氏名は記載せずに「申請者」と記してください。

4．各設問の最後括弧内に文字数を記載してください。設定の字数を守って回答してください（本様式は1行で45文字程度です。校閲の文字カウントを使用して文字数をカウントしてください）。

5．次ページの1)~6)までの6項目の内容について記載ください。

|  |
| --- |
| 1) 自身の専門分野の研究内容を、専門外の者に分かりやすく説明した上で、さらにその研究を発展させるため、**AI・情報学を活用する**目的、研究方法、研究内容、研究の特色・独創性について、簡潔、且つ、具体的に記述してください。なお、図表を用いる場合は、最終ページに１枚以内でまとめてください。（1800文字程度） |

（文字数：）

|  |
| --- |
| 2) 自身の研究に活用するAI・情報学についての知識・技術の力量を踏まえて、自らの専門分野の領域でAI・情報学を活用することでどのような研究成果がもたらされるのか、先行研究等との比較、研究完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等を説明してください。（800文字程度） |

（文字数：）

|  |
| --- |
| 3) 標準修業年限期間の中で、**ドイツ人工知能研究センター（DFKI）への渡航計画**について、どのような活動を実施し、どのような成果を得たいのか、渡航前後でどのような変化や成果が期待できるのか、できるだけ具体的に記述してください。（600文字程度） |

（文字数：）

|  |
| --- |
| 4) 標準修業年限期間の中で、**AI・情報学を活用した研究成果をどのような学会で発表することができそう****か**、発表時期、発表方法、研究タイトル、研究概要を説明してください。予定している学会が情報系でない場合は、研究タイトルにAI・情報学を活用したことを示した発表になるかどうかを明確にしてください。（600文字程度） |

（文字数：）

|  |
| --- |
| 5) 選抜された場合、年間一人あたり研究奨励費300万円・研究費90万円が支給されます。標準修業年限期間の中で、特に研究費90万円を具体的にどのように活用する予定かできるだけ具体的な使途等の予算計画を説明してください。（600文字程度で説明した上で、次ページの様式に経費の内訳を計画してください。） |

（文字数：）

|  |
| --- |
| 6）経費明細表 |

* BOOSTでは、選抜された学生の研究を推進するための経費として研究費90万円が支給されます。備品

費、消耗品費、図書費、旅費交通費（渡航費・滞在費）、謝金、業務委託費、、論文投

稿費、印刷製本費、実験機器のリース料などの支出が可能です。

* 選抜された学生の標準修業年限において最長３か年の資金計画の概要を明記してください。
* 「執行時期」はおよその目安で構いません。「費目」の欄には、備品費、消耗品費などと記載してください。

「内容」は分かりやすい説明を求めます。「金額」は20万円などの概算で構いませんがすべて税込額とし、

一般的な販売価格を調査した上で記載してください。見積書やカタログなどを添付する必要はありません。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １年目 | 執行時期 | 費目 | 内容（商品名・品番・内訳等） | 金額（概算） |
| １ |  |  |  |  | 円 |
| ２ |  |  |  |  | 円 |
| ３ |  |  |  |  | 円 |
| ４ |  |  |  |  | 円 |
| ５ |  |  |  |  | 円 |
| 計 |  | 円 |

　▼

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ２年目 | 執行時期 | 費目 | 内容（商品名・品番・内訳等） | 金額（概算） |
| １ |  |  |  |  | 円 |
| ２ |  |  |  |  | 円 |
| ３ |  |  |  |  | 円 |
| ４ |  |  |  |  | 円 |
| ５ |  |  |  |  | 円 |
| 計 |  | 円 |

　▼

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ３年目 | 執行時期 | 費目 | 内容（商品名・品番・内訳等） | 金額（概算） |
| １ |  |  |  |  | 円 |
| ２ |  |  |  |  | 円 |
| ３ |  |  |  |  | 円 |
| ４ |  |  |  |  | 円 |
| ５ |  |  |  |  | 円 |
| 計 |  | 円 |

* 支出項目が多岐に渡る場合は６番以降で採番して行を追加して記載してください。２ページに渡っても支

障ありません。

|  |
| --- |
| 最後に、前述の1)で説明した研究内容を補足するために図表を用いたい場合は、１枚以内に分かりやすくレイアウトの上、貼り付けてください。 |